

発生確率
1万分の1以下!?

雌雄モザイク型ミヤマクワガタの標本を展示中!

青少年科学センターでは、現在、「雌雄モザイク型ミヤマクワガタ」の標本を展示しています。これは、京都市立鞍馬小学校で飼育していた個体を譲り受け、標本化したものです。とても珍しい個体ですので、是非、青少年科学センターにお越しのうえ、ご覧ください。

記

1 展示場所

展示棟2階「いきもの研究室」内

2 雌雄モザイクについて

生物において1つの個体の中に雄の特徴と雌の特徴を持つ部分が、明らかな境界を持って混在（モザイク状態）していること。出典：フリー百科事典「ウィキペディア（Wikipedia）」

その中でも本個体は、雌雄それぞれの特徴が中心線を境に、見事に左右で分かれている。他の生物に比べ昆虫では比較的多いと言われるものの、その発生確率は1万分の1とも10万分の1とも言われる。



3 「いきもの研究室」について

科学センターの屋外園で観察できる動植物をはじめ、地球上のいきものの「色・形・大きさ」などの生物多様性やくらしぶりの不思議について、実際の標本を観察しながらじっくり調べることができる。現在、カブトムシの幼虫も展示中。

<京都市青少年科学センター>

〒612-0031 京都市伏見区深草池ノ内町13
TEL 075-642-1601 FAX 075-642-1605
URL <http://www.edu.city.kyoto.jp/science/>

〔休館日〕木曜日（祝日の場合は翌平日）

〔開館時間〕9:00～17:00（入館は16:30まで）

料金	小学生未満	小学生	中・高生	大人
入場料	無料	100円(90円)	200円(180円)	520円(470円)
プラネタリウム観覧料	無料	100円(90円)	200円(180円)	520円(470円)

※（ ）内は30人以上の団体。

※土曜日と日曜日は、京都市内に住所または通学先がある小・中・高・民族学校の児童・生徒の入場料及びプラネタリウム観覧料は無料です（祝日・振替休日は有料）。